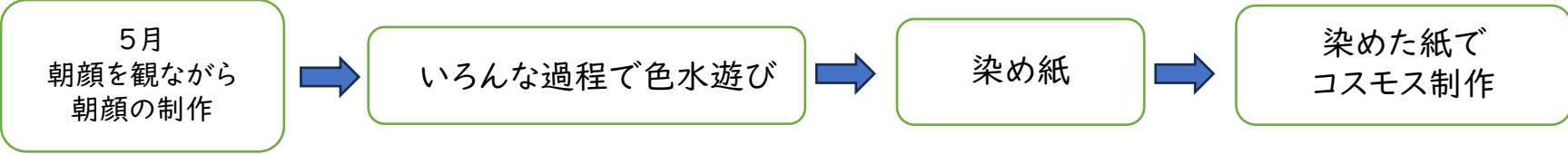


テーマ「自然」
～朝顔を通して様々な
活動を楽しむ～

【テーマの設定理由】
自然豊かな地域の特徴を活かし「自然」をテーマとして設定する。以前から植物をすりつぶして色水遊びを楽しむ姿があり、また去年の4歳児より譲り受けた種を育て、より遊びへの広がりが見込まれる「朝顔」を栽培することによって、生長の様子を楽しみ、遊びの題材としての活用を行いながら、身近な自然への探求を広げていく。

活動スケジュール
活動内容



5月 土作り
植えこみ



暑くなってきた頃、無事に朝顔が咲いて嬉しそうな子どもたち。ピンク、紫、水色と様々な朝顔が咲いた。

本葉が出て嬉しそうな様子と、生長して「どんな形の花が咲く?」「何色かな?」と咲くことを楽しみにしていた。



色水を作ってみよう!

だんだんと朝顔が枯れていったが、花がらを使って色水作りをした。大人がやって見せると、興味津々に見ていて早く色水作りをしたい様子だった。透明のビニール袋に水と花がらを入れて揉んでいくと、始めはなかなか色が出なかったが、しばらく揉んでいくうちに「色がついてきたー!」と少し色がついていくことやだんだん濃くなっていくことが嬉しそうだった。揉むだけでなく、振ってみたり袋を回してみたり工夫する姿もあった。

食紅の色水も作って遊び、色の出方の違いや透明度も観察した。



すり鉢を使ってみよう!

すり鉢、すりこぎを使って色水作りをした。すり鉢に水をたっぷり入れすぎると、花がらを擦りにくかったり、色が出にくかったりして色水作りに苦戦することもあったが、道具を使うことが楽しそうだった。

別の日に色水作りをする時には、最初は水を入れずに花がらをすりつぶすことにしてみた。その後、水を入れてみると色水が出来ていることが分かりました。

作った色水をカップ、ポット、ドリッパーなどに入れてジュース屋さんごっこを楽しんだ。

活動内容

和紙を染めてみよう！

以前マーブリングで和紙を染めていたので、色水遊びを楽しんでいる時期に「色水でも色が付くかもね」と大人が話すと、子どもから「朝顔（の色水）でもつくかな？」という声があったのでやってみることにした。朝顔で作った色水に和紙を入れると染まりましたが、薄かったので「水を少なくしたらいいんじゃない？」と伝えてくれる子もいた。

2回目に染める時には水を少なめにしてみると、前回よりも和紙に色が付いたが、乾かしてみるととても薄くなってしまい「なんでだろうねー？」と不思議そうにしていた。

朝顔以外にもできるかな？

朝顔は色水が出来たけれど、他の花でもできるかな？ということで散歩先で落ちていた花を拾ってきて、色水を作ってみた。なかなか色が出ず、「出ないねー」と言いながらも頑張っ擦る姿がありました。「葉っぱはどうだろ？」と葉っぱを擦ってみる子もいた。



振り返り

朝顔の栽培をきっかけに活動を膨らませることが出来て楽しかった。

栽培をした事で子どもたちも親しみを持ちやすく、様々な活動をする意欲にもつながったと思う。

あさがおの栽培は保育室の前のテラスでしていたことによって、あさがおの変化（つるが伸びてきた、蕾になった、花が咲いた等）にもすぐ気づくことが出来たり、花がらを取ってその場で色水作りが出来たりしたので、今回の環境設定が良かったと振り返ると共に、どこで何をしたいかをきちんと見通しを持っておくことが大切だと改めて気付いた。

あさがおが枯れた後につるを取り鉢を片付けた時に子どもたちから「次は何育てるのー？」という声があがり、今回の活動を楽しめたからの発言と、「もっとやってみたい！」と意欲的になったのだと捉え、今後の栽培活動や自然に関わる活動を楽しんでいきたいと思った。

現在も野菜や花の栽培活動継続中・・・

活動のために準備した素材や道具・環境の設定

一人一鉢の朝顔・すり鉢・すりこぎ・ポット・ドリッパー・様々な素材のカップ・お皿・スポイト・色の変化が見えやすいビニール・様々な素材の紙・野菜や花の種・プランター等